

先輩職員に聞いてみた



職場の雰囲気は？
どんな仕事をするの？
etc…

入庁前に聞きたい！知りたい！あんなこと
先輩職員に答えてもらいました



一般事務職



総務課所属

Q 業務内容を教えて

A 行政担当として、例規整備や人権施策、職員研修、栄典・表彰に関することなど、他の課に属さない業務を幅広く行っております。

Q 職場の雰囲気はどうか？

A 分からないことや不安なことを相談しやすい環境で、仕事に取り組みやすい雰囲気が出来ていると思います。

Q 公務員、皆野町を志望した理由は？

A 公務員の仕事に興味があり、合同説明会へ参加しました。皆野町の先輩職員の話聞いたところ、この町で働いてみたいと考えようになり、志望しました。

Q 職員からのメッセージ

A 皆野町は新規卒者だけでなく、社会人経験者など、様々な年代の方が入庁し、活躍しています。(私も元々は他市で非常勤の図書館司書として働いていました。)年齢にとらわれることなく働くことができる職場でもあるので、「より良いまちづくりに挑戦してみたい」、「町政に深く関わりたい」など、共に皆野町の発展に貢献したい方の受験をお待ちしております。

一般事務職



企画財政課所属

Q 業務内容を教えて

A 政策推進担当として、主に外部連携によるまちづくりに携わっています。大学や民間企業、地域おこし協力隊等と連携して、地域活性化に役立つ活動と一緒に取り組んでいます。また、ふるさと納税や行政改革に関する業務も行っています。

Q 業務内容を教えて

A 学校教育担当として、学校施設の維持管理業務や改修工事の発注業務、特別支援教育の就学先を決める就学支援委員会の運営や、特別支援学校の就学事務の手続き等を主に行っています。

Q 入庁前に不安だったことは？

A 前職は民間企業であったため、転職での入庁でした。採用年齢の上限であったことや、仕事の仕組みや人間関係など、一からのスタートであったため、大変大きな不安があったことを覚えています。半面これまでの培ってきたものを期待されての採用であったとわかりますので、どのようなことが生かせるかを考えて採用試験に臨みました。

Q 皆野町の良いところは？

A 豊かな自然です。四季折々の花々、旬の野菜や山菜、イノシシやシカなどのジビエ、運動不足解消に最適な低山トレッキングコースなど一年を通じ自然を楽しむことができます。

Q 入庁前と後でギャップを感じたことは？

A デスクワークがメインと思っていましたが、思っていた以上に現場に出る機会が多いと感じました。それと公務員は定時で帰るというようなイメージを持っていましたが、業務の幅が広いということで、思ったよりも時間外勤務が多いと感じました。

Q 職場の雰囲気はどうか？

A 公務員＝堅い、真面目というイメージを持っているかもしれませんが、気さくな人が多いため話やすく、相談・意見交換しながら業務を行える環境だと思います。

Q 職員からのメッセージ

A 皆野町の受験を考えている皆さんは、受験勉強だけでなく、実際に皆野町に訪れたり、町の行事に参加してみてください。町の魅力や雰囲気を肌で感じ、職員になってやりたいことをイメージすることで自信をもって試験に臨めるとと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

一般事務職



教育委員会事務局所属

Q 職員からのメッセージ

A 面接も筆記試験もそうですが、普段の自分以上の実力はなかなか出ないものです。これまでやってきたことが、そのまま評価となります。大切なことは普段どおりいること。変に取り繕っても周りは解ってしまうものです。緊張せず、ありのままの自分で試験に臨み評価してもらうことで採用に繋げていくことが結果的に一番の近道であると思います。一緒に働けることを楽しみにしています。

一般事務職



税務課所属

Q 業務内容を教えて

A 課税担当として、個人住民税や国民健康保険税の課税に関する業務を行っています。2月～3月は確定申告（住民税申告）の受付業務も行っています。

Q 業務内容を教えて

A 健康づくり担当として、母子保健に関する保健業務や乳幼児から高齢者までの幅広い年代の健康づくりのサポートを行っています。

Q 皆野町の良いところは？

A 子育て世帯に手厚いサポート、楽しい公園があり魅力的です。

Q 町職員になって、

やりがいを感じることは？

A 得意分野である妊娠・産後の女性やその家族に関われるのはとても嬉しいです。

入庁2年目では、離乳食教室を企画し、お子さんをおんぶしながらママが気楽に離乳食作りができるよう栄養士とサポートしています。準備・片付け等に時間がかかり、正直「新しいことをするのは大変だ」と運営側の大変さを身に沁みて感じましたが、参加者の楽しそうな笑顔やお子さんに癒されています。また、性の人権教育授業（低学年）やベビーマッサージ教室開催（母子）なども挑戦させていただき、新しい発見をすることができました。

Q 入庁前に不安だったことは？

A どこに配属されるのか、配属された先で業務をこなすことができるのか不安でした。入庁後、周りの先輩方から沢山のサポートをしていただき、安心して仕事に取り組むことができました。

Q 職場の雰囲気はどうか？

A 優しい先輩方が多く温かみのある職場です。コミュニケーションも取りやすく、わからないことがあればすぐに相談できるため、仕事のしやすい環境です。

Q 職員からのメッセージ

A 役場の仕事は多岐にわたり大変なこともあります。その分やりがいを感じられる仕事だと思います。試験を受けるにあたり、不安や緊張もあると思いますが、自分の力が発揮できるようリラックスして臨んでください。お会いできる日を楽しみにしています！

助産師



健康こども課所属

Q 職員からのメッセージ

A 町のお祭りやイベントに参加し、どんな町なのか事前に知っておくことが大切だと思います。一緒に働けることを楽しみにしています。

一般事務職



建設課所属

Q 業務内容を教えて

A 建設担当として、土木工事の調査・計画・設計・現場監督を主に行っています。また、道路や水路の維持管理も行っており、簡単な補修作業（舗装補修等）は自分たちで行っています。

Q 業務内容を教えて

A 商工観光担当として、町を代表するイベント「秩父音頭まつり」をはじめ、新規イベントの企画立案や開催に係る調整や運営、観光協会事務局として、観光促進や魅力アップにつながる企画の考案や取組をおこなっています。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 田舎ならではの「アットホーム」な雰囲気です。特に現在所属している産業観光課は、困ったときはみんなで協力し、支え合う職場です！わからない事があっても、上司・先輩をはじめ、相談しやすい環境のため安心して仕事ができます。

Q 公務員、皆野町を志望した理由は？

A 私は町外の出身ですが、祖父母の家が皆野にあり、子どもの頃からよく訪れバーベキューをしたり、川で釣りをして楽しんでいました。こんな自然に囲まれた環境のもとで働いてみたい、また、「まちづくり」に加わりたいと思い、受験を決めました。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 明るく職員同士で意見交換ができる働きやすい環境です。私自身、育児休暇を取得しましたが、上司や同僚に前向きに協力してもらいとても感謝しています。

Q 公務員、皆野町を志望した理由は？

A 前職で測量業務に携わっており、家族ができたこともあり、生まれ育った皆野町に自分の知識や経験を活かしたいと考えたからです。

Q 職員からのメッセージ

A 町職員は多種多様な仕事に携わることができ、日々学びながら自分の成長を感じられます。学んだことを町のために役立てていける仕事なので、みなさんも一緒にいいまちづくりをしていきましょう。

一般事務職



産業観光課所属

Q 職員からのメッセージ

A 役場の業務は、事務作業・窓口対応・イベント開催など多岐にわたります。部署異動をとおして、専門的な知識を付けることや、能力の向上を図ることができる職種だと思います。また、自分がやってみたい、挑戦したい事を積極的に受け入れてくれる環境と優しい先輩職員がたくさんいます。皆野町の職員として一緒に働ける日を楽しみにしています！